

厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

分担研究報告書

統合医療の利用状況および統合医療に関する情報提供に係る研究

研究分担者 丸井 英二 順天堂大学医学部公衆衛生学教室

研究協力者 堀口 逸子、城川 美佳 順天堂大学医学部公衆衛生学教室

研究要旨： 本研究では、統合医療の利用者である一般の人々を対象として現在の統合医療に対する意識と利用状況、さらに一般の人々への統合医療に関する情報提供媒体である新聞報道および医療者の意識について検討した。

一般の人々は統合医療につながる様々な療法を利用しているが、利用者の体験談や効果を示す文言を利用の際の参考としており、また統合医療に対するイメージは利用経験が影響していた。一方で、情報提供媒体である新聞での近年9年間の掲載状況では、図や写真を加えた1000文字程度の記事が年間100件程度であり、統合医療を知る機会は少ないと考えられた。なおもう一つの情報提供媒体である医療者に対して調査を企画したが、調査対象集団の設定が困難であったため、今回は調査票の作成にとどまった。

一般の人々への統合医療に関する情報の内容や情報提供媒体については、さらに詳細に検討する必要がある。

A. 研究目的

本研究の目的は、統合医療の利用者である一般の人々が、現在、統合医療をどの程度利用しているか、利用する際にどのような情報を参考にしているか、どのようなイメージを持っているか、および、一般の人々が統合医療を理解するための情報発信の立場にある医療者（特に医師）への調査および新聞記事の内容検索を実施し、どのような情報が提供されているかについて検討することである。

B. 研究方法

本研究では、一般の人々を対象とした質問票調査と新聞記事を対象とした内容分析、および医療者（医師）を対象とした質

問票調査からなる。

一般の人々を対象とした調査は、1) 統合医療の最近の利用経験とその選択に用いた情報等、2) 統合医療の利用とそれによって生じた不利益、3) 統合医療の持つイメージ、の3種について、研究者らが調査票を作成してweb調査にて実施した。

新聞記事に関する調査は、インターネットによる新聞記事検索エンジンを用いて、2001-2009年のいわゆる5大新聞に掲載された「統合医療」「代替医療」「補完・代替医療」「民間療法」「医療類似行為」「伝統医療」の6つの用語が掲載された記事を検討した。

医療者（医師）を対象とした質問票調査では、「統合医療に持つイメージ」および

「統合医療に対する意識」の2点について調査票を作成した。

（倫理面への配慮）

一般を対象とした調査は、個人を特定する質問項目（氏名、住所）を省いて実施した。なお、本調査を実施した調査会社は、(財)日本情報処理開発協会による「プライバシーマーク」を取得しており、登録者の個人情報保護を十分に配慮している組織である。

C. 研究結果

各研究調査の結果・考察については、それぞれの報告書を参照されたい。

一般の人々において統合医療の各種療法は、すべての療法で半数以上が「利用していない」と回答していた。また利用していても「サプリメント・健康食品」以外の各種療法では「現在は利用をやめた」との回答が「現在も利用することがある」の回答を上回っていた。利用をやめた理由は、多くの療法で「効果が感じられない」「身近に利用できる場所がない」「お金がかかる」等の日常に係わる内容で回答が高かった。

利用者は「治療」「健康の維持・増進」「癒し・リラックス」を目的としており、その利用には各種療法についての広告や宣伝に掲載される内容（利用者の体験談、効果データ、効果を示す文言）を参考にしている一方で、医師への相談や医師からの紹介は限定された療法で回答があるのみで、多くの療法は医師が了解していない状況で利用されていることが推察された。

統合医療の各種療法に対しては、多くの回答者に利用されている療法では好印象

があり、知識もある者が多かったのに対して、利用者が少ない療法は抵抗感を示すイメージが持たれており、また知識を持っている者も少なかった。

情報提供の1媒体である新聞記事は、2001年からの9年間では年間に100件程度が掲載されるにすぎず、また文章量も1000文字程度と少なかった。多くの記事で図や写真等が利用されていた。統合医療を示す用語は、今回検索に用いた6つの用語のうち「民間療法」が最も多く使われており、「統合医療」「伝統医療」は少なかった。

D. 考察

本研究では、統合医療の利用者である一般の人々における統合医療の利用状況、およびイメージとともに、彼らが利用するであろう情報提供媒体として新聞記事と医療者（医師）を対象に調査実施を検討した。

一般の人々はほとんどが統合医療の各種療法を利用しておらず、利用経験があっても多くが利用をやめていた。各種療法の広告や宣伝に掲載されるような情報をもとに各種療法を選択しており、その目的も「治療」だけでなく「健康の維持・増進」や「癒し・リラックス」等の直接医療と関連していない内容が多かった。

広告ではなく、統合医療を扱っている新聞記事は掲載頻度が少なく、その掲載量も少ないため、一般の人々への適切な情報提供媒体とはなっていないと考えられた。特に、統合医療を示す用語が様々で且つ重複して利用されており、概念整理が必要と考えられる。

一般の人々がもつ統合医療の各種療法に対するイメージは、利用経験と関連して

おり、利用経験者の多い療法に対しては知識もある程度普及し、関心も高く、好印象を持っているが、他方、利用経験者の少ない療法については、知識を持っている者が少なく、印象も抵抗感があった。

統合医療の利用普及については、一般の人々の理解が必要であるが、正しい情報提供がなされているとは言い難いと推察できる。利用経験があるものの利用をやめた者の理由が、その効果が期待したほどではなかった、というのも正しく情報が提供されずに広告等で見られる「効果のあった利用者の体験談」を参考としている回答者が多いためと考えられる。一方で、統合医療の利用目的が直接医療とは関係しない「健康の維持・増進」や「癒し・リラックス」で多いことは、医師が了解していない状況での利用が多いことと関連していると考えられる。

なお、本研究では情報提供者としての医療者に関する調査を実施し、医師が持つ統合医療に関するイメージや医師が得た統合医療に関する知識の情報源、および患者への情報提供経験等について検討することを考えた。調査対象集団には医師が適切と考えたが、標榜診療科を限定するか、限定するならばどの診療科が適切か、勤務形態（開業医or勤務医）は限定するか、対象者の抽出に適切な名簿の入手はどのように行うか等、調査対象集団の設定が不十分であったため、調査票を作成・検討するのみとなった。本調査票を用いた調査研究の実施には、統合医療の利用者への情報提供者となりうる開業医が調査対象者として適切と考える。統合医療としてあげられる

各種療法には、マッサージ、食事療法、温熱療法、ヒーリング等が含まれるため、複数の標榜診療科の開業医を対象とするのが望ましいが、いくつかの診療科目に限定するならば、内科、整形外科、精神科、神経内科、心療内科等が考えられる。

E. 結論

統合医療に対して、一般の人々は直接医療とは関係しない「健康の維持・増進」や「癒し・リラックス」を目的として利用しているが、参考とする情報を広告・宣伝から得ていることが考えられ、そのことが利用をやめる原因と関連していることが推察された。情報提供媒体である新聞記事は掲載頻度、掲載量とも少なく、また概念の整理が不十分と思われた。

統合医療に関する情報は、新聞以外からも提供されていると考えられ、その内容や掲載状況等について、更に詳細な分析が必要である。

F. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

G. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他

厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

分担研究報告書

一般の統合医療の利用状況に係る研究

研究分担者 丸井 英二 順天堂大学医学部公衆衛生学教室

研究協力者 堀口 逸子・城川 美佳 順天堂大学医学部公衆衛生学教室

研究要旨： 一般を対象とした質問票調査を実施し、統合医療の利用状況について検討した。利用者は「治療」「健康の維持・増進」「癒し・リラックス」を目的としているが、「効果が感じられない」「身近に利用できる場所がない」「お金がかかる」等の理由で利用をやめていた。利用に際しての情報は、宣伝に掲載される内容が用いられているが、医師からの情報は少なく、且つ利用する療法が限定されていた。

A. 研究目的

一般の人々のいわゆる統合医療等の利用状況及びその意識について検討することである。

B. 研究方法

本調査は内容によって2つの調査から構成される。調査対象者は、(株)gooリサーチ消費者パネル約65万人のうち国内在住の20歳台から60歳台で無作為に抽出された約6,000人である。

調査票は、本調査研究の目的にしたがって研究者間での意見交換によって作成したものを使用した(資料A、B)。調査Aでは統合医療の最近の利用経験とその選択に用いた情報等について、Bでは統合医療の利用とそれによって生じた不利益について、とした。

調査は、Webサイトを利用し、平成23年2月に実施した。

(倫理面への配慮)

調査は、個人を特定する質問項目(氏名、居住地)を省いて実施した。なお、本調査

を実施した調査会社は、(財)日本情報処理開発協会による「プライバシーマーク」を取得しており、登録者の個人情報保護を十分に配慮している組織である。

C. 研究結果

回答数は調査A3,227人、調査B3,178人であった(表1)。

1. 利用経験

1) 利用状況について(表2)

「過去に医療機関以外で提供される各種療法の利用経験の有無」では、全ての療法で「利用したことがない」との回答が最も多かった。「利用経験があり、現在も利用する」との回答は「サプリメント・健康食品」で最も多く(33.8%)、次いで「各種マッサージ」(13.0%)であった。「現在は利用をやめた」との回答は、「整体」で最も多く(25.8%)、次いで「各種マッサージ」(24.3%)、「はり・きゅう」(21.4%)で多かった。

2) 利用をやめた理由(表3)

「断食療法」以外の各種療法において、

利用をやめた理由は、いずれも「効果が感じられない」、「身近に利用できる場所がない」、「お金がかかる」が上位3位であった。「断食療法」では、「何らかの健康被害があった」ことが利用をやめた理由として上位に挙げられた。

3) 利用後の不満に対する相談 (表4)

利用した各種療法に対して、公的機関(国民生活センター、保健所・保健センター、等)への相談の有無では、全ての療法で「相談した経験あり」の回答者が認められた。「ホメオパシー」が14.0% (6/43)と「相談経験あり」の回答割合が最も高く、次いで「アーユルベータ」(5/75、6.7%)、「温熱療法」(10/206、4.9%)で高かった。

2. 利用に関する情報 (表5)

医療機関以外で提供される各種療法を利用する際の参考とする情報内容では、「価格」が58.9%と最も多く、次いで「一般の人々の体験談」(38.5%)、「研究結果(データ)の提示」(37.7%)、「効果を示す文句」(37.0%)が多かった。

3. 最近利用した統合医療

1) 最近の統合医療の利用状況 (表6)

過去1ヶ月での、医療機関以外で提供を受けた各種療法の利用状況では、「サプリメント・健康食品」の回答が最も多く(972人、30.1%)、「各種マッサージ」(254人、7.9%)、「整体」(193人、6.0%)、「温泉療法」(177人、5.5%)と続いた。

2) 利用の目的 (表7)

「過去1ヶ月間に利用した」との回答者に対して、その目的を質問した。全ての療法で「治療(症状改善・進行抑制)」「健康の維持・増進」「癒し・リラックス」の

いずれかが回答割合が高かった。「治療」との回答が最も多かった療法は、「骨つぎ・接骨」(50/60、83.3%)、「はり・きゅう」(71/86、82.6%)、「整体」(144/193、74.6%)、「カイロプラクティック」(40/58、69.0%)であり、「健康の維持・増進」との回答は「サプリメント・健康食品」(650/972、66.9%)、「ヨガ」(82/147、55.8%)、「食事療法」(54/30、55.6%)、「癒し・リラックス」は「アロマセラピー」(110/146、75.3%)、「音楽療法」(44/64、68.8%)、「森林セラピー」(19/29、65.5%)で最も高い回答率であった。

3) 医師からの情報 (表8)

「過去1ヶ月間に利用した」との回答者において、利用の際に「医師に相談した」と回答したものは、「温熱療法」が32.4%(12/37)と最も高く、次いで「はり・きゅう」(26/86、30.2%)、「骨つぎ・接骨」(16/60、26.7%)、「食事療法」(14/59、25.9%)であった。また、「森林セラピー」「アーユルベータ」では医師に相談した者がいなかった。

一方、利用の際に「医師より紹介・推薦された」との回答は、「温熱療法」で27.0%(10/37)と最も高く、次いで「骨つぎ・接骨」(13/60、21.7%)、「食事療法」(11/54、20.4%)であった。「森林セラピー」「ホメオパシー」「アーユルベータ」では、医師から紹介・推薦された者はいなかった。

D. 考察

本研究では、調査は内容を2つに分けてそれぞれ異なった集団に実施したが、回答

集団に有意差は見られず、2つの回答集団は類似していると考えられた。

いわゆる統合医療などの各種療法は利用経験のある者の割合は低く、また、利用しても「現在は利用をやめた」との回答割合が高かった。ただし、「現在も利用を継続している」との回答割合が高かった「サプリメント・健康食品」は、過去1ヶ月での利用者も多い。

利用目的は「治療（症状改善・進行抑制）」「健康の維持・増進」「癒し・リラックス」のいずれかを回答する者が多く、この3つが利用する際の主な目的と考えられた。一方「利用をやめた」理由は、いずれの療法でも「効果が感じられない」、「身近に利用できる場所がない」、「お金がかかる」の回答割合が高く、健康被害による中止ではなく、日常生活習慣に係わる内容が主な理由となっている。なお、各種療法の利用に係わる相談は、最も多い「ホメオパシー」で14%であり、殆どの療法で5%未満であった。これは、本年7月のホメオパシーによる健康被害についての提訴と、8月の日本学術会議会長談話発表などが報道されたことに影響していると考えられた。

利用に際しては、「価格」「一般の人々の体験談」「研究結果（データ）の提示」「効果を示す文句」等、宣伝に掲載されている内容を参考にしていると考えられた。一方で、医師に相談、あるいは医師から紹介される等の医師が利用を了解しているのは、「温熱療法」「食事療法」「骨つぎ・

接骨」と限定されており、実際に多く利用されている療法については、医師が了解していない状況で利用されていることが推察された。

E. 結論

様々な療法が利用されているが、利用者は「治療」「健康の維持・増進」「癒し・リラックス」を目的として利用しているものの、「効果が感じられない」「身近に利用できる場所がない」「お金がかかる」等の理由で利用をやめていた。

利用に際しての情報は、宣伝に掲載される内容によっており、医師からの情報は少なかった。

F. 研究発表

4. 論文発表
なし
5. 学会発表
なし

G. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他

表1 性別年齢階級別回答者数

	調査A						調査B					
	男性		女性		計		男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
20歳台	319	9.9	319	9.9	638	19.8	294	9.3	315	9.9	609	19.2
30歳台	316	9.8	316	9.8	632	19.6	309	9.7	319	10.0	628	19.8
40歳台	323	10.0	318	9.9	641	19.9	331	10.4	322	10.1	653	20.5
50歳台	323	10.0	324	10.0	647	20.0	316	9.9	316	9.9	632	19.9
60歳台	338	10.5	331	10.3	669	20.7	340	10.7	316	9.9	656	20.6
計	1619	50.2	1608	49.8	3227	100.0	1590	50.0	1588	50.0	3178	100.0

表2 各種療法の利用経験

	全体		利用したことがあり、現在も利用することがある		以前利用したが、現在は利用をやめた		利用したことがない		覚えていない・わからない	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
はり・きゅう	3178	100.0	179	5.6	679	21.4	2294	72.2	26	0.8
各種マッサージ ^a	3178	100.0	412	13.0	771	24.3	1970	62.0	25	0.8
骨つぎ・接骨	3178	100.0	144	4.5	582	18.3	2384	75.0	68	2.1
整体	3178	100.0	331	10.4	821	25.8	2003	63.0	23	0.7
カイロプラクティック	3178	100.0	142	4.5	474	14.9	2513	79.1	49	1.5
食事療法	3178	100.0	77	2.4	106	3.3	2937	92.4	58	1.8
断食療法	3178	100.0	25	0.8	102	3.2	2993	94.2	58	1.8
サプリメント・健康食品	3178	100.0	1074	33.8	619	19.5	1454	45.8	31	1.0
アロマセラピー	3178	100.0	266	8.4	275	8.7	2586	81.4	51	1.6
温熱療法	3178	100.0	52	1.6	154	4.8	2885	90.8	87	2.7
磁気療法	3178	100.0	124	3.9	293	9.2	2683	84.4	78	2.5
温泉療法	3178	100.0	286	9.0	256	8.1	2574	81.0	62	2.0
音楽療法	3178	100.0	98	3.1	66	2.1	2930	92.2	84	2.6
森林セラピー	3178	100.0	103	3.2	95	3.0	2899	91.2	81	2.5
ホメオパシー	3178	100.0	13	0.4	30	0.9	3009	94.7	126	4.0
アーユルベータ	3178	100.0	24	0.8	51	1.6	2988	94.0	115	3.6
ヨガ	3178	100.0	169	5.3	329	10.4	2629	82.7	51	1.6
気功	3178	100.0	35	1.1	141	4.4	2941	92.5	61	1.9
漢方 ^b	3178	100.0	227	7.1	481	15.1	2407	75.7	63	2.0
その他	3178	100.0	11	0.3	4	0.1	2638	83.0	525	16.5

a : 台湾式、タイ式、足つぼ(裏)などを含む、b : 医療機関で処方されるもの以外

表3 各種療法の利用をやめた理由^a

	全体		効果が感じられない		身近に利用できる場所がない		お金がかかる		何らかの健康被害があった		医師から止められた		家族や友人・知人など身近な人に止められた		それに関してよくない情報やうわさを聞いた		その他	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
はり・きゅう	679	100.0	229	33.7	134	19.7	259	38.1	20	2.9	5	0.7	8	1.2	14	2.1	112	16.5
各種マッサージ	771	100.0	185	24.0	214	27.8	436	56.5	8	1.0	4	0.5	2	0.3	2	0.3	48	6.2
骨つぎ・接骨	582	100.0	165	28.4	100	17.2	158	27.1	9	1.5	16	2.7	10	1.7	10	1.7	156	26.8
整体	821	100.0	225	27.4	154	18.8	414	50.4	24	2.9	13	1.6	7	0.9	7	0.9	108	13.2
カイロプラクティック	474	100.0	124	26.2	101	21.3	246	51.9	16	3.4	9	1.9	5	1.1	12	2.5	41	8.6
食事療法	106	100.0	38	35.8	15	14.2	30	28.3	6	5.7	3	2.8	4	3.8	1	0.9	17	16.0
断食療法	102	100.0	32	31.4	13	12.7	10	9.8	15	14.7	7	6.9	9	8.8	7	6.9	18	17.6
サプリメント・健康食品	619	100.0	350	56.5	6	1.0	320	51.7	9	1.5	11	1.8	1	0.2	10	1.6	24	3.9
アロマセラピー	275	100.0	109	39.6	37	13.5	113	41.1	2	0.7	0	0.0	4	1.5	5	1.8	25	9.1
温熱療法	154	100.0	58	37.7	35	22.7	42	27.3	2	1.3	7	4.5	0	0.0	3	1.9	20	13.0
磁気療法	293	100.0	163	55.6	38	13.0	63	21.5	3	1.0	7	2.4	3	1.0	6	2.0	33	11.3
温泉療法	256	100.0	63	24.6	96	37.5	103	40.2	4	1.6	4	1.6	4	1.6	1	0.4	13	5.1
音楽療法	66	100.0	24	36.4	20	30.3	14	21.2	2	3.0	2	3.0	1	1.5	1	1.5	5	7.6
森林セラピー	95	100.0	18	18.9	52	54.7	15	15.8	1	1.1	4	4.2	2	2.1	1	1.1	6	6.3
ホメオパシー	30	100.0	14	46.7	5	16.7	6	20.0	2	6.7	3	10.0	3	10.0	0	0.0	0	0.0
アーユルベータ	51	100.0	10	19.6	12	23.5	24	47.1	3	5.9	1	2.0	2	3.9	1	2.0	4	7.8
ヨガ	329	100.0	77	23.4	94	28.6	108	32.8	5	1.5	2	0.6	4	1.2	2	0.6	64	19.5
気功	141	100.0	35	24.8	59	41.8	39	27.7	3	2.1	3	2.1	2	1.4	1	0.7	13	9.2
漢方 ^c	481	100.0	183	38.0	44	9.1	242	50.3	8	1.7	9	1.9	6	1.2	7	1.5	50	10.4
その他	4	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	3	75.0

a 複数回答で回答を得た、b：台湾式、タイ式、足つぼ（裏）などを含む、c：医療機関で処方されるもの以外

表4 利用後の不満に対する相談経験

	全体		ある	
	実数	%	実数	%
はり・きゅう	858	100.0	21	2.4
各種マッサージ ^a	1183	100.0	19	1.6
骨つぎ・接骨	726	100.0	18	2.5
整体	1152	100.0	19	1.6
カイロプラクティック	616	100.0	12	1.9
食事療法	183	100.0	7	3.8
断食療法	127	100.0	4	3.1
サプリメント・健康食品	1693	100.0	27	1.6
アロマセラピー	541	100.0	7	1.3
温熱療法	206	100.0	10	4.9
磁気療法	417	100.0	11	2.6
温泉療法	542	100.0	6	1.1
音楽療法	164	100.0	5	3.0
森林セラピー	198	100.0	6	3.0
ホメオパシー	43	100.0	6	14.0
アーユルベータ	75	100.0	5	6.7
ヨガ	498	100.0	6	1.2
気功	176	100.0	5	2.8
漢方 ^b	708	100.0	12	1.7
その他	15	100.0	0	0.0

a : 台湾式、タイ式、足つぼ（裏）などを含む、b : 医療機関で処方されるもの以外

表5 利用に際して参考にする情報^a

	実数	%
全体	3227	100.0
効果を示す文句	1195	37.0
研究結果（データ）の提示	1217	37.7
施術者の免許や資格の取得の記述	665	20.6
受賞に関する記述	69	2.1
医師や研究者など権威者による推薦	713	22.1
有名・著名人の利用と推薦	152	4.7
一般の人々の体験談	1241	38.5
発売・製造元	672	20.8
販売・利用実績の記述	282	8.7
お得感・キャンペーン・割引の記述	485	15.0
価格	1901	58.9
個人差に関する記述	283	8.8
リスクに関する記述	695	21.5
その他	111	3.4

a : 回答者からは優先度の高いもの3つ回答を得た

表6 過去1カ月における統合医療の利用状況

	実数	%
全体	3227	100.0
はり・きゅう	86	2.7
各種マッサージ	254	7.9
骨つぎ・接骨	60	1.9
整体	193	6.0
カイロプラクティック	58	1.8
食事療法	54	1.7
断食療法	17	0.5
サプリメント・健康食品	972	30.1
アロマセラピー	146	4.5
温熱療法	37	1.1
磁気療法	70	2.2
温泉療法	177	5.5
音楽療法	64	2.0
森林セラピー	29	0.9
ホメオパシー	5	0.2
アーユルベータ	8	0.2
ヨガ	147	4.6
気功	31	1.0
漢方	138	4.3
その他	18	0.7

a : 台湾式、タイ式、足つぼ（裏）などを含む

b : 医療機関で処方されるもの以外

表7 利用の目的

	全体		治療(症状改善・ 進行抑制)		健康の維持・増進		予防		美容		癒し(いやし)・ リラックス		その他	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
はり・きゅう	86	100.0	71	82.6	9	10.5	2	2.3	0	0.0	4	4.7	0	0.0
各種マッサージ ^a	254	100.0	120	47.2	46	18.1	3	1.2	5	2.0	78	30.7	2	0.8
骨つぎ・接骨	60	100.0	50	83.3	9	15.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
整体	193	100.0	144	74.6	33	17.1	7	3.6	4	2.1	5	2.6	0	0.0
カイロプラクティック	58	100.0	40	69.0	11	19.0	2	3.4	4	6.9	1	1.7	0	0.0
食事療法	54	100.0	10	18.5	30	55.6	8	14.8	4	7.4	1	1.9	1	1.9
断食療法	17	100.0	2	11.8	8	47.1	1	5.9	3	17.6	2	11.8	1	5.9
サプリメント・健康食品	972	100.0	84	8.6	650	66.9	90	9.3	139	14.3	6	0.6	3	0.3
アロマセラピー	146	100.0	7	4.8	12	8.2	8	5.5	9	6.2	110	75.3	0	0.0
温熱療法	37	100.0	23	62.2	8	21.6	2	5.4	2	5.4	2	5.4	0	0.0
磁気療法	70	100.0	45	64.3	18	25.7	3	4.3	0	0.0	4	5.7	0	0.0
温泉療法	177	100.0	21	11.9	56	31.6	6	3.4	5	2.8	89	50.3	0	0.0
音楽療法	64	100.0	1	1.6	13	20.3	5	7.8	0	0.0	44	68.8	1	1.6
森林セラピー	29	100.0	0	0.0	10	34.5	0	0.0	0	0.0	19	65.5	0	0.0
ホメオパシー	5	100.0	2	40.0	2	40.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
アーユルベータ	8	100.0	0	0.0	2	25.0	1	12.5	1	12.5	4	50.0	0	0.0
ヨガ	147	100.0	7	4.8	82	55.8	2	1.4	26	17.7	28	19.0	2	1.4
気功	31	100.0	4	12.9	13	41.9	2	6.5	1	3.2	9	29.0	2	6.5
漢方 ^b	138	100.0	68	49.3	53	38.4	8	5.8	6	4.3	1	0.7	2	1.4
その他	18	100.0	13	72.2	3	16.7	0	0.0	0	0.0	1	5.6	1	5.6

a : 台湾式、タイ式、足つぼ(裏)などを含む、b : 医療機関で処方されるもの以外

表8 利用に際しての医師からの情報

	全体		医師に相談した		医師からの紹介・推薦があった	
	実数	%	実数	%	実数	%
はり・きゅう	86	100.0	26	30.2	14	16.3
各種マッサージ*	254	100.0	23	9.1	20	7.9
骨つぎ・接骨	60	100.0	16	26.7	13	21.7
整体	193	100.0	47	24.4	28	14.5
カイロプラクティック	58	100.0	7	12.1	7	12.1
食事療法	54	100.0	14	25.9	11	20.4
断食療法	17	100.0	1	5.9	1	5.9
サプリメント・健康食品	972	100.0	44	4.5	31	3.2
アロマセラピー	146	100.0	3	2.1	3	2.1
温熱療法	37	100.0	12	32.4	10	27.0
磁気療法	70	100.0	4	5.7	3	4.3
温泉療法	177	100.0	8	4.5	10	5.6
音楽療法	64	100.0	2	3.1	3	4.7
森林セラピー	29	100.0	0	0.0	0	0.0
ホメオパシー	5	100.0	1	20.0	0	0.0
アーユルベータ	8	100.0	0	0.0	0	0.0
ヨガ	147	100.0	4	2.7	6	4.1
気功	31	100.0	4	12.9	3	9.7
漢方 ^b	138	100.0	27	19.6	19	13.8
その他	18	100.0	6	33.3	4	22.2

a : 台湾式、タイ式、足つぼ（裏）などを含む、b : 医療機関で処方されるもの以外

(資料A)

質問票A

問1 医療機関以外で提供されている以下の各種療法についてこの1か月の間、利用しましたか？

回答肢：はい、いいえ、覚えていない・わからない

- 1 はり・きゅう
- 2 各種マッサージ：台湾式、タイ式、足つぼ（裏）などを含む
- 3 骨つぎ・接骨
- 4 整体：筋肉の緩和操作や骨盤矯正など手やひじを使う手技療法
- 5 カイロプラクティック：脊柱などのゆがみを矯正する手技療法
- 6 食事療法：マクロビオテックなど普通の食事において取り入れられる療法
- 7 断食療法
- 8 サプリメント・健康食品：ハーブ療法を含む
- 9 アロマセラピー：植物に由来する芳香成分（精油）を利用した療法
- 10 温熱療法：熱カロリー刺激を与える療法（高周波ハイパーサーミア療法など）
- 11 磁気療法：装身具や磁気治療器等に内蔵される永久磁石が発する高強度の磁力線を利用した療法
- 12 温泉療法：温泉に入浴、飲用、吸入することによる療法
- 13 音楽療法：音楽を演奏したり聞いたりすることによる療法
- 14 森林セラピー：森林内での保養活動、森林浴
- 15 ホメオパシー：レメディと呼ばれる砂糖玉を摂取する療法
- 16 アーユルベータ：インド伝統医療
- 17 ヨガ
- 18 気功：心身が安定してゆるんでいる状態で、動作、呼吸法、イメージや瞑想を用いる療法
- 19 漢方：医療機関で処方されるもの以外
- 20 その他（ ）

問1-1（それぞれ「利用した」との回答者に対して）

その利用目的は何ですか。もっとも優先度の高いものひとつに○をつけてください。

- 1治療（症状改善・進行抑制）
- 2健康の維持・増進
- 3予防
- 4美容

5癒し（いやし）・リラックス

6その他（ ）

問1-2（それぞれ「利用した」との回答者に対して）

1利用するにあたって医師に相談しましたか。

はい、いいえ、覚えていない・わからない

2利用するにあたって医師より紹介・推薦されましたか。

はい、いいえ、覚えていない・わからない

問2 医療機関以外で提供されている各種療法について、あなたが利用するかどうか参考にしている情報内容について、以下のなかで優先度の高いもの3つを選んでください

- 1 効果を示す文句
- 2 研究結果（データ）の提示
- 3 施術者の免許や資格の取得の記述
- 4 受賞に関する記述
- 5 医師や研究者など権威者による推薦
- 6 有名・著名人の利用と推薦
- 7 一般の人々の体験談
- 8 発売・製造元
- 9 販売・利用実績の記述
- 10 お得感・キャンペーン・割引の記述
- 11 価格
- 12 個人差に関する記述
- 13 リスクに関する記述
- 14 その他（ ）

問3 この1か月間、何らかの治療のために医療機関へ行きましたか

- 1 はい
- 2 いいえ

問 3-1 その疾患（病名）・症状は何ですか（自由回答）

問 4 あなたの年齢は

（ ）歳

問 5 あなたの性別は

1. 男 2. 女

資料B

質問票B

問1 これまで、医療機関以外で提供される下記の各種療法の利用経験についておたずねします。

回答肢：利用したことがあり、現在も利用することがある

以前利用したが、現在は利用をやめた

利用したことがない

覚えていない・わからない

- 1 はり・きゅう
- 2 各種マッサージ：台湾式、タイ式、足つぼ（裏）などを含む
- 3 骨つぎ・接骨
- 4 整体：筋肉の緩和操作や骨盤矯正など手やひじを使う手技療法
- 5 カイロプラクティック：脊柱などのゆがみを矯正する手技療法
- 6 食事療法：マクロビオテックなど普通の食事において取り入れられる療法
- 7 断食療法
- 8 サプリメント・健康食品：ハーブ療法を含む
- 9 アロマセラピー：植物に由来する芳香成分（精油）を利用した療法
- 10 温熱療法：熱カロリー刺激を与える療法（高周波ハイパーサーミア療法など）
- 11 磁気療法：装身具や磁気治療器等に内蔵される永久磁石が発する高強度の磁力線を利用した療法
- 12 温泉療法：温泉に入浴、飲用、吸入することによる療法
- 13 音楽療法：音楽を演奏したり聞いたりすることによる療法
- 14 森林セラピー：森林内での保養活動、森林浴
- 15 ホメオパシー：レメディと呼ばれる砂糖玉を摂取する療法
- 16 アーユルベータ：インド伝統医療
- 17 ヨガ
- 18 気功：心身が安定してゆるんでいる状態で、動作、呼吸法、イメージや瞑想を用いる療法
- 19 漢方：医療機関で処方されるもの以外
- 20 その他（ ）

問1-1 （以前利用したが、現在は利用をやめた項目に対して）

利用をやめた理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 効果が感じられない
- 2 何らかの健康被害があった
- 3 医師から止められた
- 4 家族や友人・知人など身近な人に止められた
- 5 それに関してよくない情報やうわさを聞いた
- 6 身近に利用できる場所がない
- 7 お金がかかる
- 8 その他 ()

問 1-2 「利用したことがあり、現在も利用することがある」、「以前利用したが、現在は利用をやめた」との回答項目に対して)

利用後、納得がいかず、国民生活センター(消費生活センター)、保健所(保健センター)、都道府県庁、市町村役場など公的機関へ相談したことがありますか。

ある、 ない、 覚えていない・わからない

問 2 あなたの年齢は

() 歳

問 3 あなたの性別は

1. 男 2. 女

厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

分担研究報告書

一般の統合医療に対するイメージに係る研究

研究分担者 丸井 英二 順天堂大学医学部公衆衛生学教室

研究協力者 堀口 逸子・城川 美佳 順天堂大学医学部公衆衛生学教室

研究要旨： 一般を対象として、統合医療の持つイメージについて質問票調査を実施した。好適なイメージを持つ療法は、利用経験を持つ者が多かった。イメージの形成と利用経験は表裏一体と考えられるが、本調査は断面調査であるため、イメージの形成と利用経験のどちらが先行した事象かについては、別の調査あるいは分析が必要と考えられる。

A. 研究目的

「統合医療」の意識（知識・認識・態度）について検討した。

B. 研究方法

調査対象者は、(株) goo リサーチ消費者パネル約 65 万人のうち国内在住の 20 歳台から 60 歳台で無作為に抽出された約 3,000 人である。

調査票は、本調査研究の目的にしたがって作成したものを使用した（資料 1）。先行した調査 A・B の結果より 9 種の療法を選択し、各療法に対して 12 項目の対語を提示して 5 段階のリッカード法にて回答を得た。

調査は、Web サイトを利用し、平成 23 年 2 月に実施した。

（倫理面への配慮）

調査は、個人を特定する質問項目（氏名、居住地）を省いて実施した。なお、本調査実施を委託した調査会社は、(財)日本情報処理開発協会による「プライバシーマーク」を取得しており、登録者の個人情報保護を十分に配慮している組織である。

C. 研究結果

回答数は 3,107 人であった（表 1）。選択した各種療法の利用経験は、「マッサージ」「サプリメント」「漢方薬」で利用経験のある者が多く、「ホメオパシー」「アーユルベータ」「温熱療法」は 8 割以上の者で利用経験がなかった（表 2）。

1. 各種療法に対する知識（表 3）

各種療法を「知っている」との回答は、「マッサージ」で 53.6% と最も多く、次いで「漢方薬」（45.0%）、「サプリメント」（42.2%）で多かった。一方、「ホメオパシー」「アーユルベータ」「温熱療法」は「知らない」との回答が多く、それぞれ 65.1%、59.1%、53.5% であった。

2. 各種療法に対する認識（表 4）

各種療法の認識を「わかっている・わかっていない」「既知な・未知な」「古い・新しい」「科学的な・科学的でない」「安全な・安全でない」の 5 項目で質問した。

「マッサージ」と「漢方薬」は「わかっている」および「既知な」療法であるとの回答が多く、「ホメオパシー」「アーユル

ベータ」「温熱療法」は「わかっていない」、および「未知の」療法であるとの回答が多くなっていた。

「アーユルベータ」「漢方薬」は「古い」療法、「サプリメント」は「新しい」療法との回答が多かった。また、「サプリメント」は「科学的な」との回答も多かった。

「マッサージ」「漢方薬」は「安全な」との回答が多く、一方「ホメオパシー」は「安全でない」との回答が多かった。

3. 各種療法にもつ印象 (表5)

「感じのよい・悪い」「好き・嫌い」「怖い・怖くない」「安心な・不安な」の4項目で、各種療法に対する印象を質問した。

「マッサージ」「漢方薬」は、「感じがよい」、「好き」の回答が多く、また「ホメオパシー」「磁気療法」は「感じが悪い」、「嫌い」の回答が多かった。

また、「マッサージ」「漢方薬」は、「怖くない」、「安心な」の回答が多かった。

4. 各種療法に対する態度 (表6)

「役に立つ・立たない」「興味がある・ない」の2項目で質問した。

「マッサージ」「漢方薬」「整体」「サプリメント」「カイロプラクティック」はいずれも「興味がある」との回答が多く、また「役に立つ」との回答が多かった。

「ホメオパシー」は「興味がない」との回答が「興味がある」の回答割合を上回っていた。

D. 考察

本研究では、統合医療の各種療法について、一般の持つイメージについて検討した。

統合医療の各種療法のうち、「マッサージ」と「漢方薬」に対しては、「わかって

いる」「既知な」療法であり、「安全」で、好印象を持つ回答者が多かった。また、この2種の療法に対しては、「興味がある」「役に立つ」療法であると理解されている。両者は「知っている」との回答も高く、また利用経験のある者が多かった。

一方で、利用経験がない者が多かった「ホメオパシー」に対しては、「知らない」との回答が多く、「未知」あるいは「わかっていない」との認識であり、抵抗感のある印象を回答する者が多かった。

イメージの形成と利用経験は表裏一体と考えられるが、本調査は断面調査であるため、イメージの形成と利用経験のどちらが先行した事象かについては、別の調査あるいは分析が必要と考えられる。

E. 結論

一般を対象とした質問票調査を実施し、統合医療のイメージについて検討した。

好適なイメージを持つ療法は、利用経験を持つ者が多かった。

F. 研究発表

5. 論文発表

なし

6. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

表1 性別年齢階級別回答者数

	男性		女性		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
20歳台	310	10.0	320	10.3	630	20.3
30歳台	300	9.7	316	10.2	616	19.8
40歳台	305	9.8	300	9.7	605	19.5
50歳台	319	10.3	308	9.9	627	20.2
60歳台	316	10.2	313	10.1	629	20.2
計	1550	49.9	1557	50.1	3107	100.0

表2 各種療法の利用経験

	利用したことがあり、現在も利用することがある		以前利用したが、現在は利用をやめた		利用したことがない		覚えていない・わからない	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	1020	32.8	1392	44.8	45	1.4	650	20.9
整体	834	26.8	1874	60.3	21	0.7	378	12.2
カイロプラクティック	498	16.0	2445	78.7	31	1.0	133	4.3
サプリメント	964	31.0	894	28.8	23	0.7	1226	39.5
温熱療法	254	8.2	2682	86.3	96	3.1	75	2.4
磁気療法	502	16.2	2390	76.9	85	2.7	130	4.2
ホメオパシー	54	1.7	2840	91.4	188	6.1	25	0.8
アーユルベータ	91	2.9	2819	90.7	163	5.2	34	1.1
漢方薬	1249	40.2	1198	38.6	57	1.8	603	19.4

表3 各種療法に対する知識

	知らない ^a		どちらでもない		知っている ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	401	12.9	1040	33.5	1666	53.6
整体	912	29.4	1134	36.5	1061	34.1
カイロプラクティック	1179	37.9	1123	36.1	805	25.9
サプリメント	471	15.2	1326	42.7	1310	42.2
温熱療法	1661	53.5	999	32.2	447	14.4
磁気療法	1158	37.3	1258	40.5	691	22.2
ホメオパシー	2022	65.1	724	23.3	361	11.6
アーユルベータ	1836	59.1	830	26.7	441	14.2
漢方薬	497	16.0	1212	39.0	1398	45.0

a : 「非常に知っている」、「やや知っている」の回答数の合計

b : 「非常に知らない」、「やや知らない」の回答数の合計

表4 各種療法に対する認識

1) 「わかっている・わかっていない」

	わかっている ^a		どちらでもない		わかっていない ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	1259	40.5	1287	41.4	561	18.1
整体	751	24.2	1330	42.8	1026	33.0
カイロプラクティック	561	18.1	1296	41.7	1250	40.2
サプリメント	977	31.4	1470	47.3	660	21.2
温熱療法	322	10.4	1183	38.1	1602	51.6
磁気療法	475	15.3	1408	45.3	1224	39.4
ホメオパシー	170	5.5	862	27.7	2075	66.8
アーユルベータ	276	8.9	1064	34.2	1767	56.9
漢方薬	1063	34.2	1396	44.9	648	20.9

a : 「非常にわかっている」、「ややわかっている」の回答数の合計

b : 「非常にわかっていない」、「ややわかっていない」の回答数の合計

2) 「既知な・未知な」

	既知の ^a		どちらでもない		未知の ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	1298	41.8	1331	42.8	478	15.4
整体	816	26.3	1362	43.8	929	29.9
カイロプラクティック	630	20.3	1356	43.6	1121	36.1
サプリメント	1043	33.6	1551	49.9	513	16.5
温熱療法	326	10.5	1380	44.4	1401	45.1
磁気療法	618	19.9	1545	49.7	944	30.4
ホメオパシー	184	5.9	1169	37.6	1754	56.5
アーユルベータ	315	10.1	1299	41.8	1493	48.1
漢方薬	1430	46.0	1295	41.7	382	12.3

a : 「非常に既知な」、「やや既知な」の回答数の合計

b : 「非常に未知な」、「やや未知な」の回答数の合計

3) 「古い・新しい」

	古い ^a		どちらでもない		新しい ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	677	21.8	2036	65.5	394	12.7
整体	596	19.2	1984	63.9	527	17.0
カイロプラクティック	324	10.4	1929	62.1	854	27.5
サプリメント	116	3.7	1671	53.8	1320	42.5
温熱療法	274	8.8	2083	67.0	750	24.1
磁気療法	511	16.4	2036	65.5	560	18.0
ホメオパシー	252	8.1	2203	70.9	652	21.0
アーユルベータ	1314	42.3	1638	52.7	155	5.0
漢方薬	1910	61.5	1044	33.6	153	4.9

a : 「非常に古い」、「やや古い」の回答数の合計

b : 「非常に新しい」、「やや新しい」の回答数の合計

4) 「科学的な・科学的でない」

	科学的な ^a		どちらでもない		科学的でない ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	729	23.5	1637	52.7	741	23.8
整体	667	21.5	1776	57.2	664	21.4
カイロプラクティック	648	20.9	1938	62.4	521	16.8
サプリメント	1161	37.4	1561	50.2	385	12.4
温熱療法	615	19.8	2131	68.6	361	11.6
磁気療法	739	23.8	1844	59.3	524	16.9
ホメオパシー	208	6.7	2013	64.8	886	28.5
アーユルベータ	126	4.1	2046	65.9	935	30.1
漢方薬	624	20.1	1752	56.4	731	23.5

a : 「非常に科学的な」、「やや科学的な」の回答数の合計

b : 「非常に科学的でない」、「やや科学的でない」の回答数の合計

5) 「安全な・安全でない」

	安全な ^a		どちらでもない		安全でない ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	1802	58.0	1110	35.7	195	6.3
整体	1122	36.1	1401	45.1	584	18.8
カイロプラクティック	806	25.9	1611	51.9	690	22.2
サプリメント	908	29.2	1538	49.5	661	21.3
温熱療法	680	21.9	1847	59.4	580	18.7
磁気療法	764	24.6	1721	55.4	622	20.0
ホメオパシー	256	8.2	1992	64.1	859	27.6
アーユルベータ	589	19.0	2044	65.8	474	15.3
漢方薬	1946	62.6	964	31.0	197	6.3

a : 「非常に安全な」、「やや安全な」の回答数の合計

b : 「非常に安全でない」、「やや安全でない」の回答数の合計

表5 各種療法にもつ印象

1) 「感じのよい・悪い」

	感じの良い ^a		どちらでもない		感じが悪い ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	1966	63.3	976	31.4	165	5.3
整体	1142	36.8	1570	50.5	395	12.7
カイロプラクティック	841	27.1	1812	58.3	454	14.6
サプリメント	908	29.2	1709	55.0	490	15.8
温熱療法	685	22.0	1984	63.9	438	14.1
磁気療法	516	16.6	1993	64.1	598	19.2
ホメオパシー	183	5.9	1914	61.6	1010	32.5
アーユルベータ	605	19.5	2050	66.0	452	14.5
漢方薬	1759	56.6	1186	38.2	162	5.2

a : 「非常に感じのよい」、「やや感じのよい」の回答数の合計

b : 「非常に感じの悪い」、「やや感じの悪い」の回答数の合計

2) 「好き・嫌い」

	嫌い ^a		どちらでもない		好き ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	296	9.5	994	32.0	1817	58.5
整体	426	13.7	1652	53.2	1029	33.1
カイロプラクティック	500	16.1	1968	63.3	639	20.6
サプリメント	648	20.9	1527	49.1	932	30.0
温熱療法	421	13.6	2243	72.2	443	14.3
磁気療法	655	21.1	2082	67.0	370	11.9
ホメオパシー	931	30.0	2021	65.0	155	5.0
アーユルベータ	473	15.2	2213	71.2	421	13.6
漢方薬	379	12.2	1607	51.7	1121	36.1

a : 「非常に好き」、「やや好き」の回答数の合計

b : 「非常に嫌い」、「やや嫌い」の回答数の合計

3) 「怖い・怖くない」

	怖い ^a		どちらでもない		怖くない ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	423	13.6	1093	35.2	1591	51.2
整体	1038	33.4	1198	38.6	871	28.0
カイロプラクティック	1143	36.8	1301	41.9	663	21.3
サプリメント	588	18.9	1510	48.6	1009	32.5
温熱療法	727	23.4	1735	55.8	645	20.8
磁気療法	741	23.8	1598	51.4	768	24.7
ホメオパシー	992	31.9	1793	57.7	322	10.4
アーユルベータ	860	27.7	1721	55.4	526	16.9
漢方薬	240	7.7	1360	43.8	1507	48.5

a : 「非常に怖い」、「やや怖い」の回答数の合計

b : 「非常に怖くない」、「やや怖くない」の回答数の合計

4) 「安心な・不安な」

	安心な ^a		どちらでもない		不安な ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	1506	48.5	1231	39.6	370	11.9
整体	824	26.5	1514	48.7	769	24.8
カイロプラクティック	570	18.3	1671	53.8	866	27.9
サプリメント	702	22.6	1666	53.6	739	23.8
温熱療法	513	16.5	1855	59.7	739	23.8
磁気療法	571	18.4	1778	57.2	758	24.4
ホメオパシー	159	5.1	1797	57.8	1151	37.0
アーユルベータ	447	14.4	1942	62.5	718	23.1
漢方薬	1671	53.8	1227	39.5	209	6.7

a : 「非常に安心な」、「やや安心な」の回答数の合計

b : 「非常に不安な」、「やや不安な」の回答数の合計

表6 各種療法に対する態度

1) 「役に立つ・立たない」

	役に立たない ^a		どちらでもない		役に立つ ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	207	6.7	967	31.1	1933	62.2
整体	197	6.3	1404	45.2	1506	48.5
カイロプラクティック	221	7.1	1772	57.0	1114	35.9
サプリメント	397	12.8	1439	46.3	1271	40.9
温熱療法	242	7.8	2151	69.2	714	23.0
磁気療法	492	15.8	1981	63.8	634	20.4
ホメオパシー	714	23.0	2171	69.9	222	7.1
アーユルベータ	293	9.4	2295	73.9	519	16.7
漢方薬	151	4.9	1200	38.6	1756	56.5

a : 「非常に役に立つ」、「やや役に立つ」の回答数の合計

b : 「非常に役に立たない」、「やや役に立たない」の回答数の合計

2) 「興味がある・ない」

	興味がない ^a		どちらでもない		興味がある ^b	
	実数	%	実数	%	実数	%
マッサージ	565	18.2	748	24.1	1794	57.7
整体	637	20.5	908	29.2	1562	50.3
カイロプラクティック	722	23.2	1066	34.3	1319	42.5
サプリメント	809	26.0	839	27.0	1459	47.0
温熱療法	880	28.3	1459	47.0	768	24.7
磁気療法	1096	35.3	1317	42.4	694	22.3
ホメオパシー	1467	47.2	1289	41.5	351	11.3
アーユルベータ	998	32.1	1338	43.1	771	24.8
漢方薬	432	13.9	995	32.0	1680	54.1

a : 「非常に興味がある」、「やや興味がある」の回答数の合計

b : 「非常に興味がない」、「やや興味がない」の回答数の合計

(資料1)

調査票C

問1

次の言葉についてあなたはどのように思いますか。それぞれ該当する数字に○をつけて下さい。

- 1) マッサージ
- 2) 整体：筋肉の緩和作用や骨盤矯正など手やひじを使う手技療法
- 3) カイロプラクティック：脊柱などのゆがみを矯正する手技療法
- 4) サプリメント
- 5) 温熱療法：熱カロリー刺激を与える療法
- 6) 磁気療法：装身具や磁気治療器等に内蔵される永久磁石が発する高強度の磁力線による療法
- 7) ホメオパシー：レメディと呼ばれる砂糖玉を摂取する療法
- 8) アーユルベータ
- 9) 漢方薬

	非常に 5	やや 4	どちらか でもない 3	やや 2	非常に 1	
①安全な						①安全でない
②感じがよい						②感じが悪い
③興味がない						③興味がある
④嫌い						④好き
⑤既知の						⑤未知の
⑥役に立つ						⑥役に立たない
⑦わかっている						⑦わかっていない
⑧知らない						⑧知っている
⑨古い						⑨新しい
⑩安心な						⑩不安な
⑪役に立たない						⑪役に立つ
⑫科学的な						⑫科学的でない

問2

医療機関以外で提供される下記の各種療法の利用経験についておたずねいたします。

- 1) マッサージ
- 2) 整体：筋肉の緩和作用や骨盤矯正など手やひじを使う手技療法
- 3) カイロプラクティック：脊柱などのゆがみを矯正する手技療法
- 4) サプリメント

- 5) 温熱療法：熱カロリー刺激を与える療法
- 6) 磁気療法：装身具や磁気治療器等に内蔵される永久磁石が発する高強度の磁力線による療法
- 7) ホメオパシー：レメディと呼ばれる砂糖玉を摂取する療法
- 8) アーユルベーダ
- 9) 漢方薬

回答肢： 利用したことがあり、現在も利用することがある
以前利用したが、現在は利用をやめている
利用したことがない
覚えていない・わからない

問3 年齢（ ）歳

問4 性別

